

広報紙等の配布及び区・コミュニティ
への加入に関するアンケート
調査結果報告書

令和4年3月
東浦町企画政策部広報情報課

目次

I アンケート調査の概要	3
II 報告書の見方	3
III アンケート調査結果	4
1 共通事項	4
地区、年齢、住宅、職業、在住年数、世帯構成	4
2 広報ひがしうらについて	7
情報量(参考:年齢×広報ひがしうらの情報量)	7
保存期間	8
とじ穴	8
文字サイズ	9
4色・2色ページの配分	9
町に関する情報の取得方法	10
広報紙の入手方法	10
隣組を通じた配布の認知状況	11
広報紙の配布の負担(参考:年齢×広報紙の配布の負担)	11
広報紙配布の負担を減らすための方策(参考:広報紙の配布負担を減らすための方策)	12
スマートフォンやパソコンの利用環境(参考:年齢×スマートフォンやパソコンの利用環境)	13
広報紙の電子媒体での配信の認知状況(参考:年齢×電子媒体での配信)	14
電子媒体で閲覧する頻度	15
SNS の利用(参考:年齢×SNS の利用)	16
3-1 コミュニティ(区)について	17
組織への加入状況	17
加入歴	17
加入しない理由	18
退会理由	18

加入したきっかけ	19
加入してよかったこと	19
知っている活動	20
力を入れていったら良いと思う活動	20
参加したことのある活動.....	21
活動を行う上で負担となっていること	21
活動を行う上で課題と感じていること.....	22
今後の活動について期待すること	23
3-2 藤江地区のみの項目	24
防災への備え.....	24
災害時の情報共有・避難行動要支援者名簿の登録	24
頼れるご近所さん.....	24
4 意見や提案.....	25
森岡地区	25
緒川地区	26
緒川新田地区	28
石浜地区	30
生路地区	31
藤江地区	33

I アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

広報等の配布や区・コミュニティにおける活動状況、抱える課題等を把握し、今後の町政運営の参考とするため実施

(2) 調査概要

ア 調査対象

東浦町内の全6地区から各地区100件

イ 調査期間

令和3年12月20日から令和4年1月31日まで

ウ 調査方法

調査票を各戸へポストインし記入

エ 回答方法

返信用封筒での提出及びWEBでの回答

オ 回収率

$342/600 \times 100 = 57.0\%$

II 報告書の見方

- ・集計結果は、小数点第2位以下を四捨五入しており、比率の合計が100%にならないことがある。
- ・各質問その他の欄については、抜粋して掲載する。

Ⅲ アンケート調査結果

1 共通事項

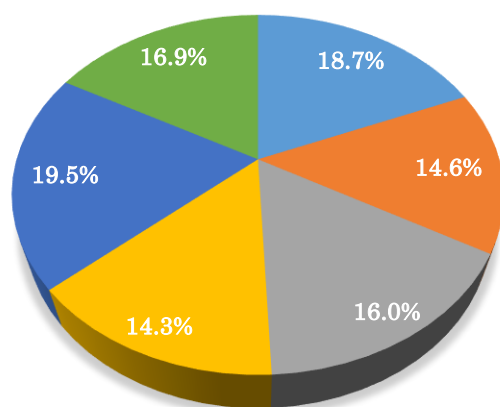
地区【回答数 342 件】

	森岡	緒川	緒川新田	石浜	生路	藤江	計
人数	64	49	55	49	67	58	342
割合	18.7%	14.3%	16.1%	14.3%	19.6%	17.0%	100%

全地区からまんべんなく回答をいただいた。

各地区回答割合

■ 森岡 ■ 緒川 ■ 緒川新田 ■ 石浜 ■ 生路 ■ 藤江



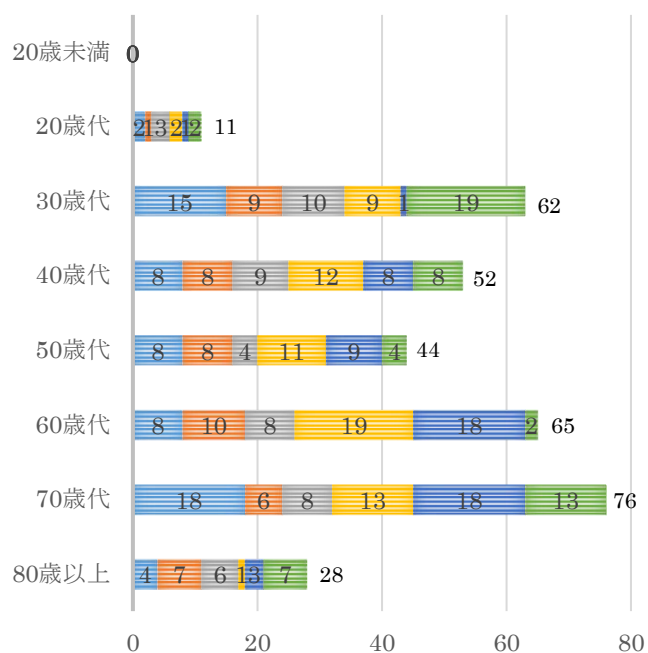
年齢【回答数 342 件】

地区	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	未回答	計
森岡	0	2	14	8	8	8	18	4	2	64
緒川	0	1	9	7	8	10	6	7	1	49
緒川新田	0	2	19	8	4	2	13	7	0	55
石浜	0	3	10	9	4	8	8	6	1	49
生路	0	2	9	12	11	19	13	1	0	67
藤江	0	1	1	8	9	18	18	3	0	58
計	0	11	62	52	44	65	76	28	4	342
割合	0%	3.2%	18.1%	15.2%	12.9%	19.0%	22.2%	8.2%	1.2%	100%

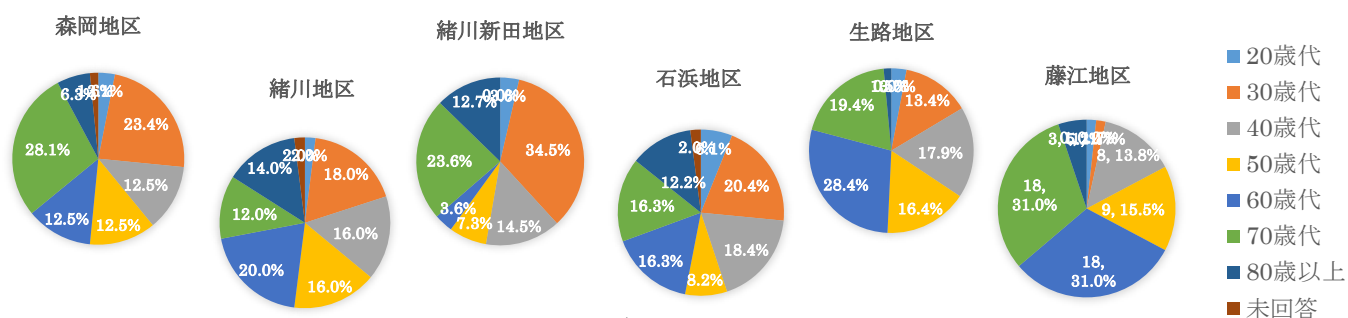
20歳代以下の回答は全体の3%と少ないものの、その他の年代の方はまんべんなく回答をいただいた。

年齢

■ 森岡 ■ 緒川 ■ 石浜 ■ 生路 ■ 藤江 ■ 緒川新田



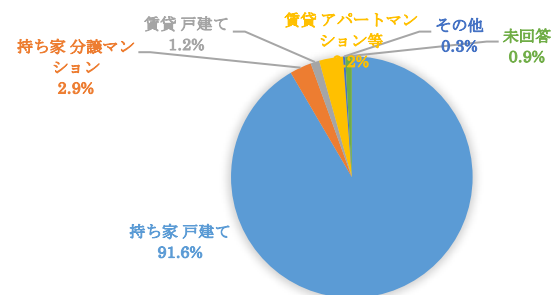
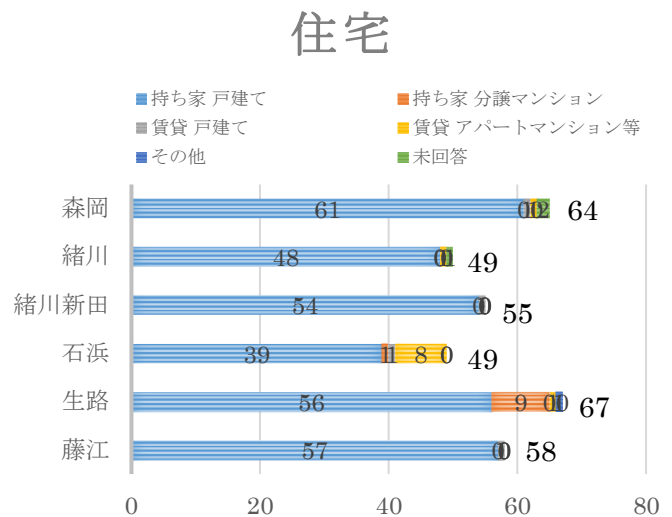
各地区の年齢構成



住宅【回答数 342 件】

	持ち家 戸建て	分譲マンション	賃貸 戸建て	賃貸 アパート マンション等	その他	未回答	計
森岡	60	0	1	1	0	2	64
緒川	47	0	0	1	0	1	49
緒川新田	54	0	1	0	0	0	55
石浜	39	1	1	8	0	0	49
生路	56	9	0	1	1	0	67
藤江	57	0	1	0	0	0	58
計	313	10	4	11	1	3	342
割合	91.6%	2.9%	1.2%	3.2%	0.3%	0.9%	100%

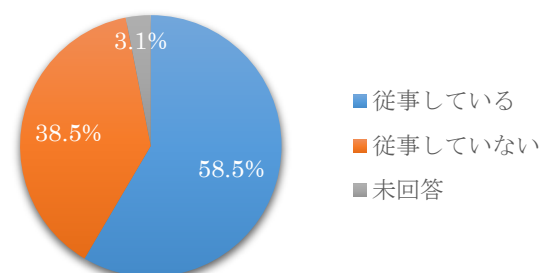
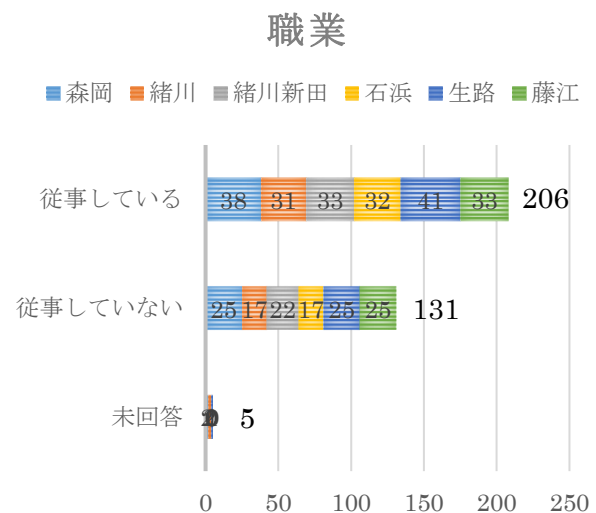
全体の 94%以上の方が持ち家であることがわかった。



職業【回答数 342 件】

	従事している	従事していない	未回答	計
森岡	37	25	2	64
緒川	30	17	2	49
緒川新田	33	22	0	55
石浜	32	17	0	49
生路	41	25	1	67
藤江	33	25	0	58
計	206	131	5	342
割合	58.5%	38.5%	3.1%	100%

半数以上の方は仕事に従事している。

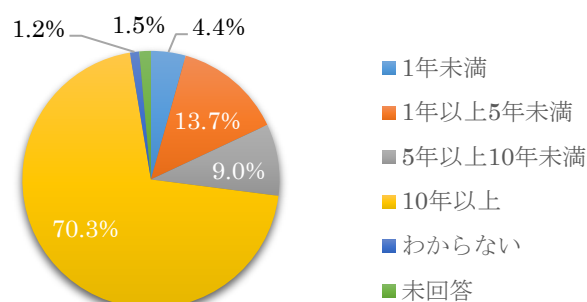
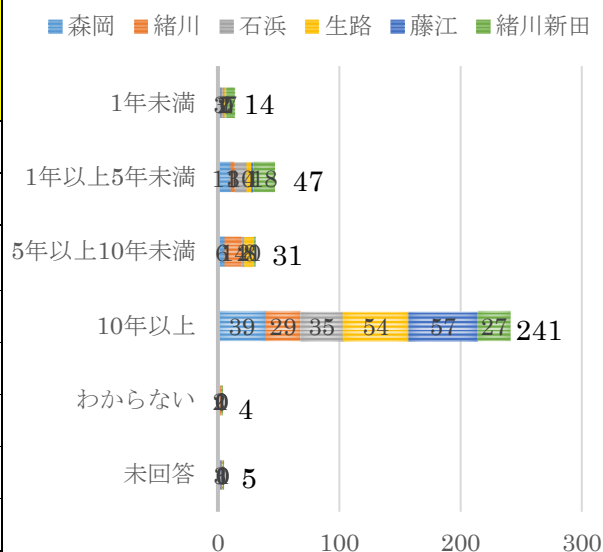


在住年数【回答数 342 件】

	1 年未満	1 年以上 5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上	わからない	未回答	計
森岡	3	11	6	39	2	3	64
緒川	1	3	14	29	1	1	49
緒川新田	7	18	1	27	1	1	55
石浜	2	10	2	35	0	0	49
生路	1	4	8	54	0	0	67
藤江	0	1	0	57	0	0	58
計	14	47	31	241	4	5	342
割合	4.4%	13.7%	9.0%	70.3%	1.2%	1.5%	100%

全体の70%以上の方は 10 年以上東浦町に住んでいることがわかった。

在住年数

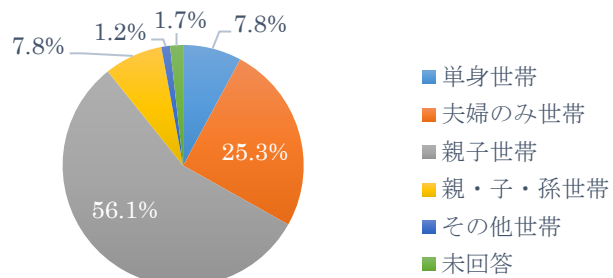
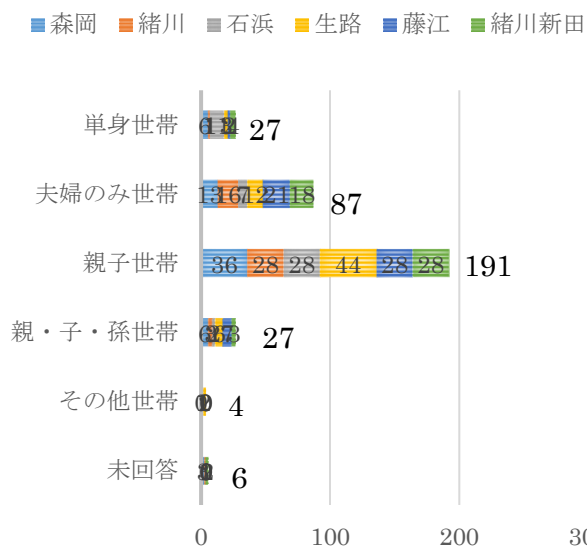


世帯構成【回答数 342 件】

	単身世帯	夫婦のみ世帯	親子世帯	親・子・孫世帯	その他世帯	未回答	計
森岡	6	13	36	6	0	3	64
緒川	1	16	27	3	1	1	49
緒川新田	4	18	28	3	0	2	55
石浜	11	7	28	2	1	0	49
生路	3	12	44	6	2	0	67
藤江	2	21	28	7	0	0	58
計	27	87	191	27	4	6	342
割合	7.8%	25.4%	56.1%	7.8%	1.2%	1.7%	100%

全体の 56.1%が親子世帯、25.4%が夫婦のみ世帯、7.9%が三世帯世帯であった。

世帯構成



2 広報ひがしうらについて 情報量【回答数 342 件】

	少ない	ちょうどよい	情報が多い	未回答	計
森岡	8	49	3	4	64
緒川	4	38	2	5	49
緒川新田	2	51	1	1	55
石浜	5	39	4	1	49
生路	2	62	2	1	67
藤江	4	49	4	1	58
計	25	288	16	13	342
割合	7.3%	84.2%	4.7%	3.8%	100%

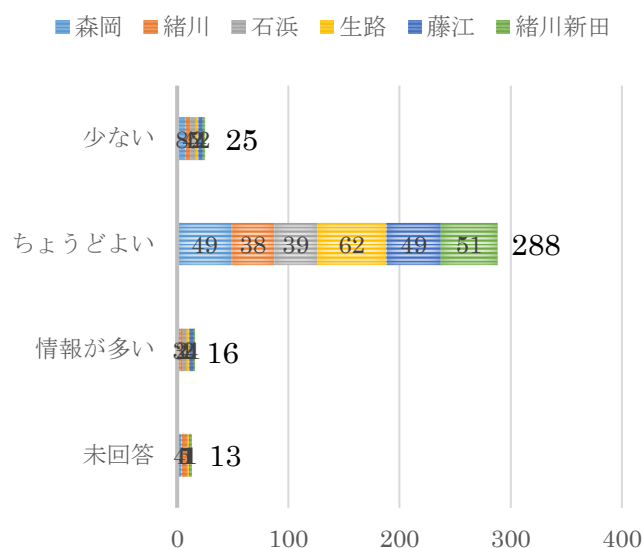
全体の 84.2%の方が広報ひがしうらの情報量をちょうどよいと回答。

参考：年齢×広報ひがしうらの情報量 (未回答は除く)

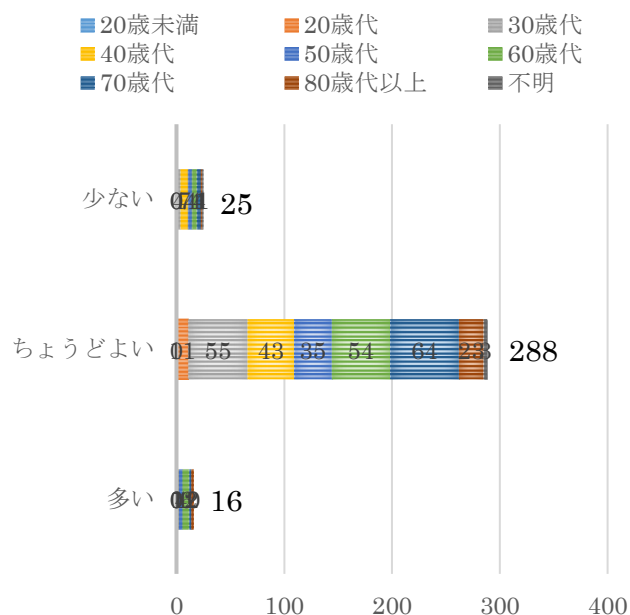
	少ない	ちょうどよい	多い	計
20 歳未満	0	0	0	0
20 歳代	0	11	0	11
30 歳代	4	55	1	60
40 歳代	7	43	1	51
50 歳代	4	35	4	43
60 歳代	4	54	6	64
70 歳代	4	64	2	70
80 歳代以上	1	23	2	26
不明	1	3	0	4
計	25	288	16	329
割合	7.6%	87.5%	4.9%	100%

年齢別でも、全世代が広報ひがしうらの情報量はちょうどよいと感じている。

広報情報量



年齢×広報情報量



保存期間【回答数 342 件】

	複数年	1年ぐらい	記事のみに 気に入った	特に保存は していない	その他	未回答	計
森岡	1	16	7	34	2	4	64
緒川	0	9	14	20	1	5	49
緒川新田	1	7	7	37	3	0	55
石浜	3	11	6	28	0	1	49
生路	3	11	10	42	1	0	67
藤江	2	16	9	31	0	0	58
計	10	70	53	192	7	10	342
割合	2.9%	20.5%	15.5%	56.1%	2.0%	2.9%	100%

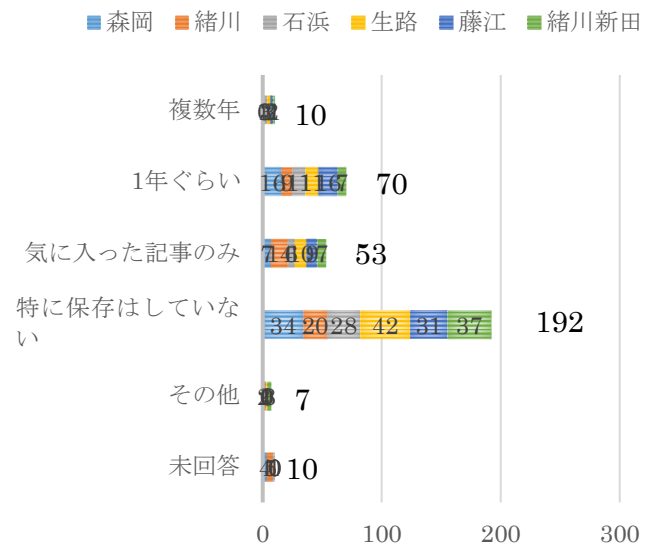
【その他】

- ・半年くらい
- ・次号がくるまで
- ・1か月
- ・2～3か月くらい
- ・数か月

全体の 56.1%の方は、保存をすることなく廃棄している。

また全体の 76.6%の方が、1年以内で広報ひがしうらを廃棄している。

広報保存期間

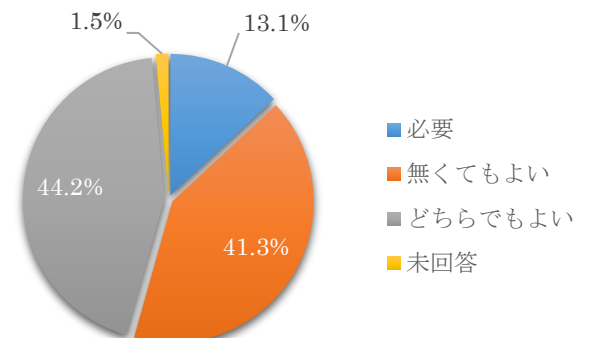
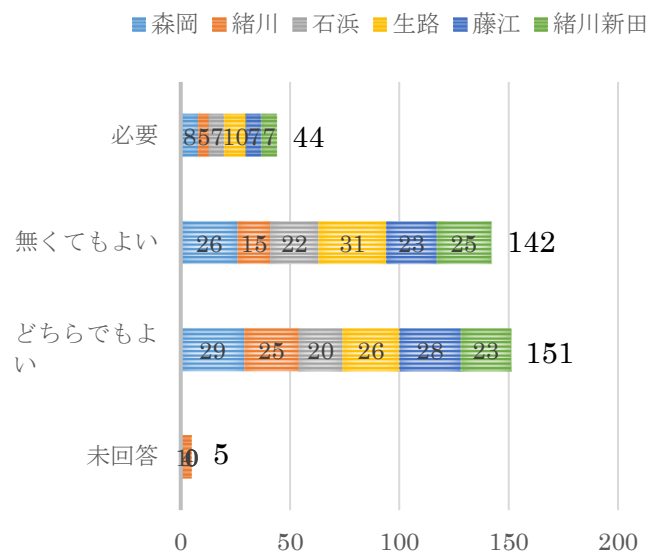


とじ穴【回答数 342 件】

	必要	無くてもよい	どちらでもよい	未回答	計
森岡	8	26	29	1	64
緒川	5	15	25	4	49
緒川新田	7	25	23	0	55
石浜	7	22	20	0	49
生路	10	31	26	0	67
藤江	7	23	28	0	58
計	44	142	151	5	342
割合	13.1%	41.3%	44.2%	1.5%	100%

全体の85.5%の方が無くてもよい、またはどちらでもよいと回答があった。

広報のとじ穴

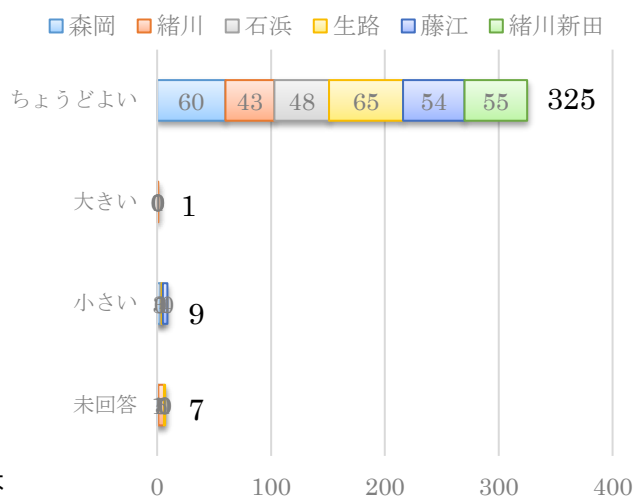


文字サイズ【回答数 342 件】

	ちょうどよい	大きい	小さい	未回答	計
森岡	60	0	3	1	64
緒川	43	1	0	5	49
緒川新田	55	0	0	0	55
石浜	48	0	1	0	49
生路	65	0	1	1	67
藤江	54	0	4	0	58
計	325	1	9	7	342
割合	95.0%	0.3%	2.6%	2.0%	100%

ほぼすべての方が、文字サイズについては、ちょうどよいと回答した。

広報の文字サイズ



4色・2色ページの配分【回答数 342 件】

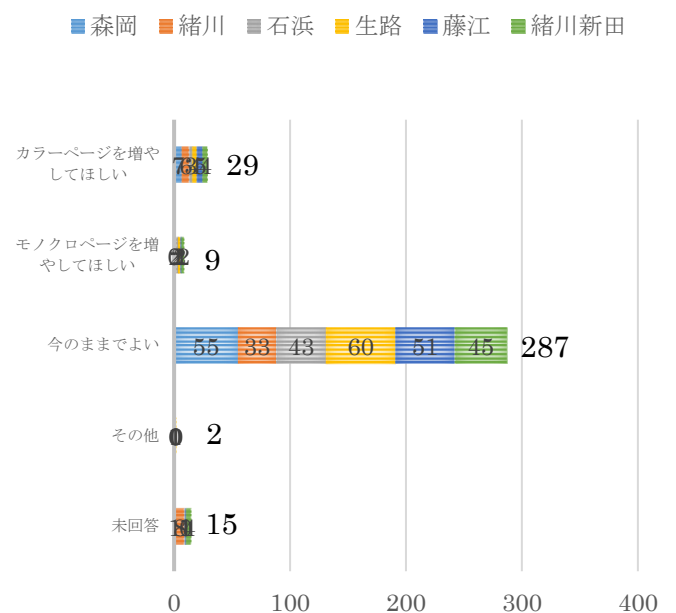
	カラーページを増やしてほしい	モノクロページを増やしてほしい	今のままでよい	その他	未回答	計
森岡	7	0	55	1	1	64
緒川	6	2	33	0	8	49
緒川新田	4	2	45	0	4	55
石浜	3	2	43	0	1	49
生路	4	2	60	1	0	67
藤江	5	1	51	0	1	58
計	29	9	287	2	15	342
割合	8.5%	2.6%	83.9%	0.6%	4.4%	100%

【その他】

- ・経費が掛からない方がよい

全体の83.9%の方が、カラーページについて、今のままでよいと回答。

4色・2色ページの配分

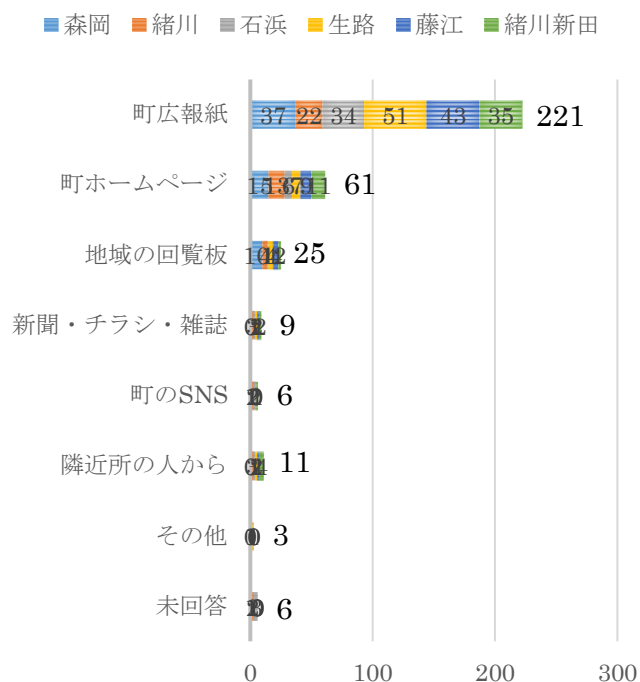


町に関する情報の取得方法【回答数 342 件】

	町広報紙	町ホームページ	地域の回覧板	新聞・チラシ・雑誌	町のSNS	隣近所の人から	その他	未回答	計
森岡	37	15	10	0	1	0	0	1	64
緒川	21	13	4	3	2	3	1	2	49
緒川新田	35	11	2	2	1	4	0	0	55
石浜	34	6	1	1	2	1	1	3	49
生路	51	7	4	2	0	2	1	0	67
藤江	43	9	4	1	0	1	0	0	58
計	221	61	25	9	6	11	3	6	342
割合	64.6%	17.8%	7.3%	2.6%	1.8%	3.2%	0.9%	1.8%	100%

全体の 64.6%の方が広報紙から、17.8%の方が町ホームページから、町に関する情報の取得方法を取得している。

町に関する情報の取得方法

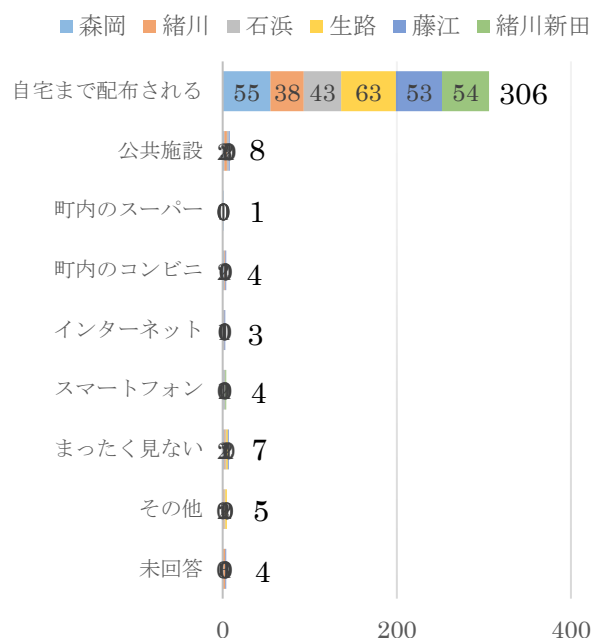


広報紙の入手方法【回答数 342 件】

	布される 自宅まで配	公共施設	町内のスーパー	町内のコンビニ	インターネット	スマートフォン	まったく見ない	その他	未回答	計
森岡	55	2	1	2	1	1	2	0	0	64
緒川	38	3	0	1	1	0	1	2	3	49
緒川新田	54	0	0	0	0	1	0	0	0	55
石浜	43	2	0	0	0	2	1	1	0	49
生路	63	0	0	0	0	0	2	2	0	67
藤江	53	1	0	1	1	0	1	0	1	58
計	306	8	1	4	3	4	7	5	4	342
割合	89.5%	2.3%	0.3%	1.2%	0.9%	1.2%	2.0%	1.5%	1.2%	100%

全体の 89.5%の方が広報紙は自宅まで配布されている。

広報紙の入手方法について

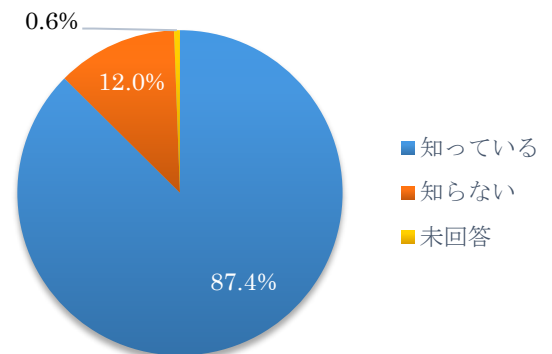
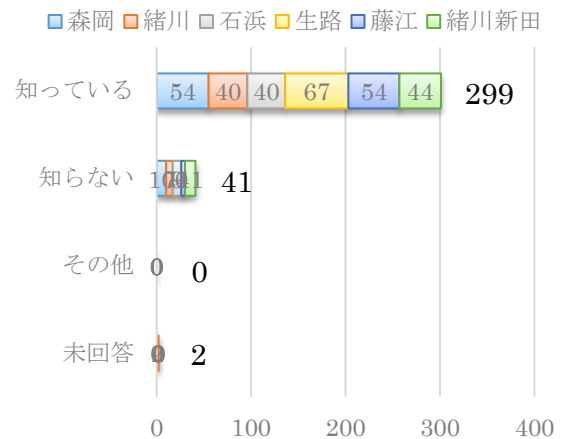


隣組を通じた配布の認知状況【回答数342件】

	知っている	知らない	その他	未回答	計
森岡	54	10	0	0	64
緒川	40	7	0	2	49
緒川新田	44	11	0	0	55
石浜	40	9	0	0	49
生路	67	0	0	0	67
藤江	54	4	0	0	58
計	299	41	0	2	342
割合	87.4%	12.0%	0.0%	0.6%	100%

全体の 90%弱の方が隣組を通じた広報紙の配布を認知している。

広報紙配布の認知状況

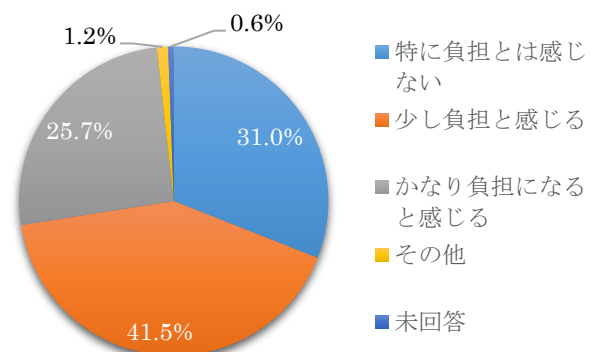
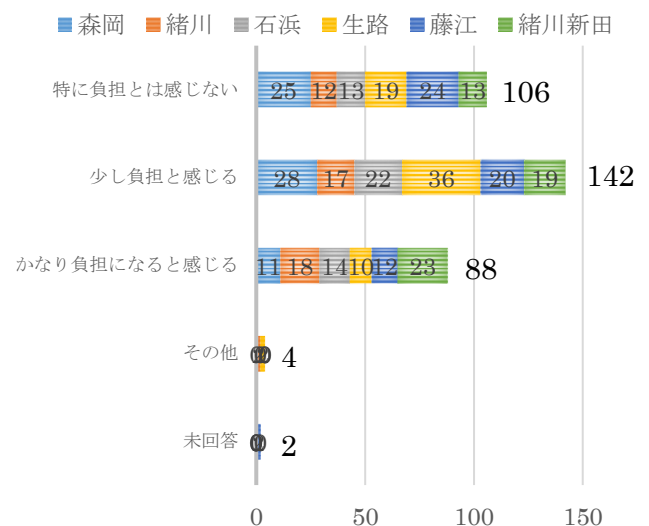


広報紙の配布の負担【回答数 342 件】

	特に負担とは感じない	少し負担と感じる	かなり負担になると感じる	その他	未回答	計
森岡	25	28	11	0	0	64
緒川	12	17	18	2	0	49
緒川新田	13	19	23	0	0	55
石浜	13	22	14	0	0	49
生路	19	36	10	2	0	67
藤江	24	20	12	0	2	58
計	106	142	88	4	2	342
割合	31.0%	41.5%	25.7%	1.2%	0.6%	100%

全体の 31.0%の方が、特に負担とは感じないと答えたのに対し、全体の 25.7%の方は、かなり負担になると感じている。

広報紙の配布の負担について

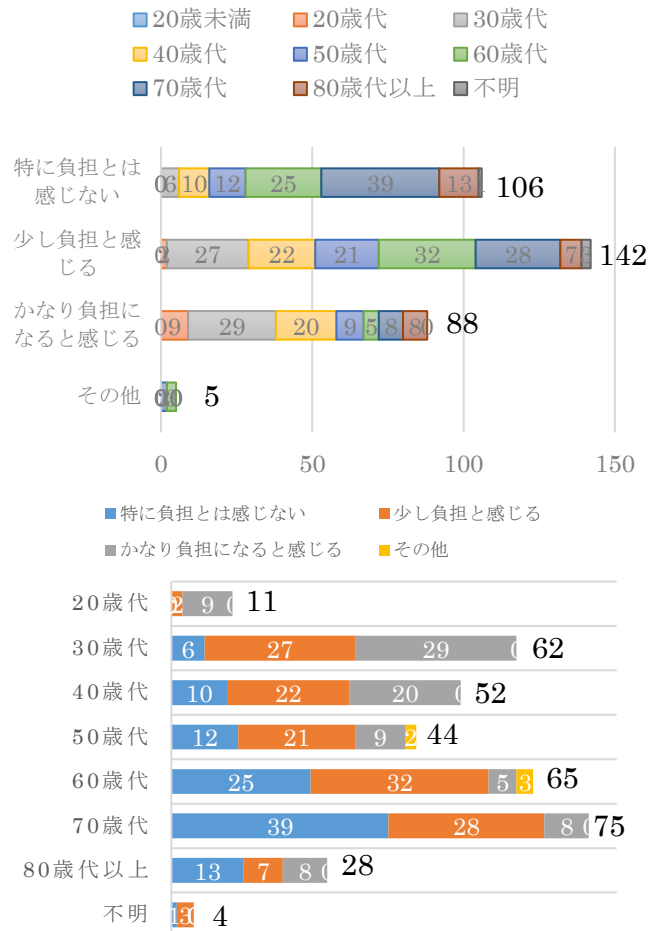


参考:年齢×広報紙の配布の負担

	特に負担 とは感じ ない	少し負担 と感じる	かなり負 担にな ると感 じる	その他	計
20 歳未満	0	0	0	0	0
20 歳代	0	2	9	0	11
30 歳代	6	27	29	0	62
40 歳代	10	22	20	0	52
50 歳代	12	21	9	2	44
60 歳代	25	32	5	3	65
70 歳代	39	28	8	0	75
80 歳代以上	13	7	8	0	28
不明	1	3	0	0	4
計	106	142	88	5	341
割合	31.1%	41.6%	25.8%	1.5%	100%

若者世代で負担に感じる方の割合が多くなる一方で、高齢者世代では特に負担とは感じていない。

年齢×広報紙の配布の負担

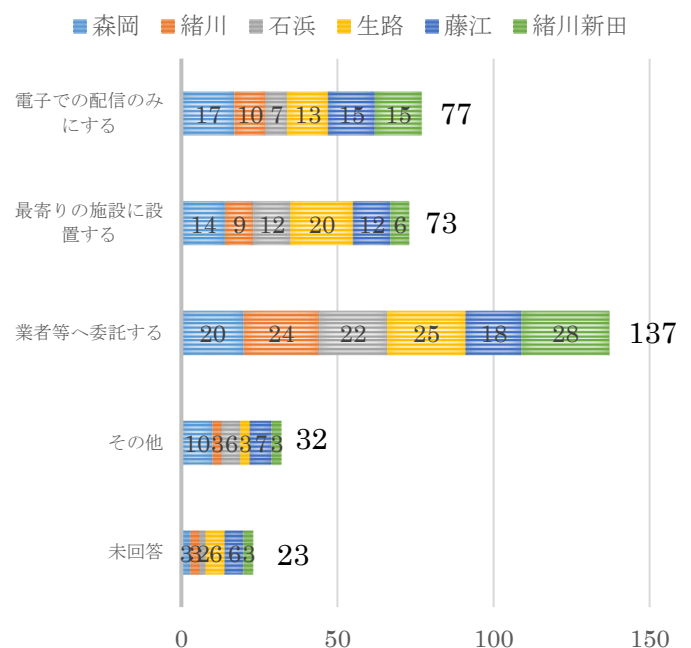


広報紙配布の負担を減らすための方策【回答数 342 件】

	電子での配 信のみにす る	最寄りの施 設に設置す る	業者等へ委 託する	その他	未回 答	計
森岡	17	14	20	10	3	64
緒川	10	9	24	3	3	49
緒川新田	15	6	28	3	3	55
石浜	7	12	22	6	2	49
生路	13	20	25	3	6	67
藤江	15	12	18	7	6	58
計	77	73	137	32	23	342
割合	22.5%	21.3%	40.1%	9.4%	6.7%	100%

全体の40.1%が業者等へ委託、22.5%が電子での配信のみにする、21.3%が最寄りの施設に設置すると回答があった。

広報紙の配布負担を減らすため

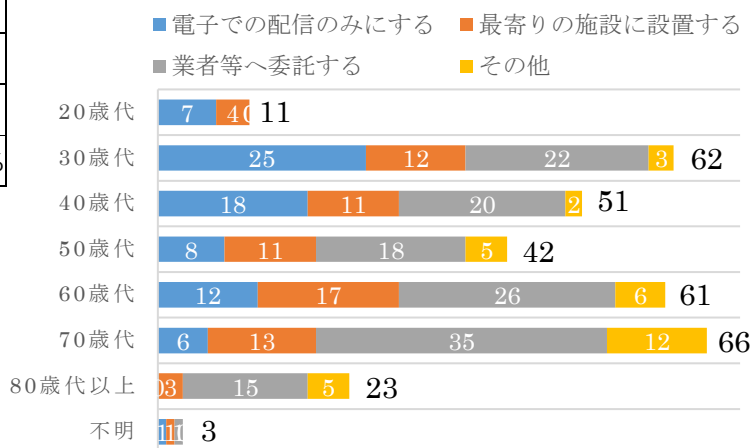
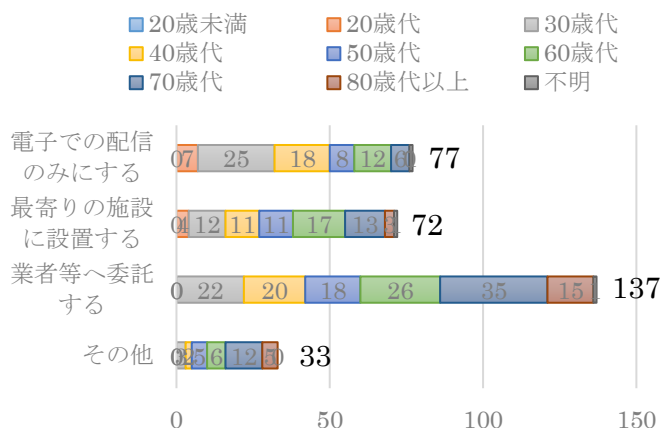


参考:年齢×広報紙の配布負担を減らすための方策【回答数 319 件】

	電子での配信のみにする	最寄りの施設に設置する	業者等へ委託する	その他	計
20 歳未満	0	0	0	0	0
20 歳代	7	4	0	0	11
30 歳代	25	12	22	3	62
40 歳代	18	11	20	2	51
50 歳代	8	11	18	5	42
60 歳代	12	17	26	6	61
70 歳代	6	13	35	12	66
80 歳代以上	0	3	15	5	23
不明	1	1	1	0	3
計	77	72	137	33	319
割合	24.1%	22.6%	42.9%	10.3%	100%

20 歳代～40歳代の 50 人の方が配布負担軽減方法として電子での配信のみにすると回答。逆に 60 歳代以上の 76 人の方が業者等へ委託すると回答。

年齢×広報紙の配布負担を減らすための方策

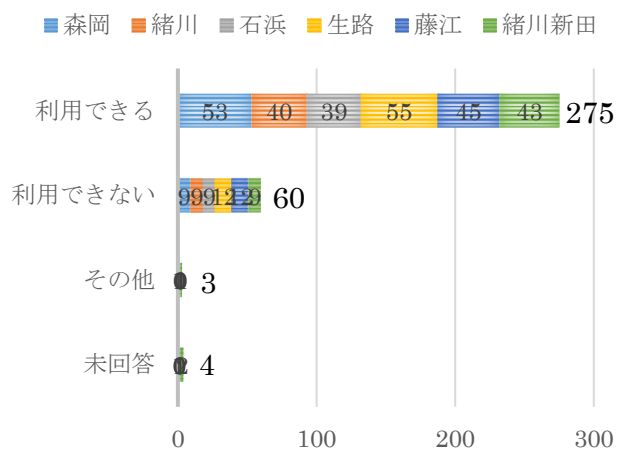


スマートフォンやパソコンの利用環境【回答数 342 件】

	利用できる	利用できない	その他	未回答	計
森岡	53	9	1	1	64
緒川	40	9	0	0	49
緒川新田	43	9	1	2	55
石浜	39	9	1	0	49
生路	55	12	0	0	67
藤江	45	12	0	1	58
計	275	60	3	4	342
割合	80.4%	17.5%	0.9%	1.2%	100%

全体の80.4%の方はスマートフォンやパソコンを利用できる環境があることがわかった。

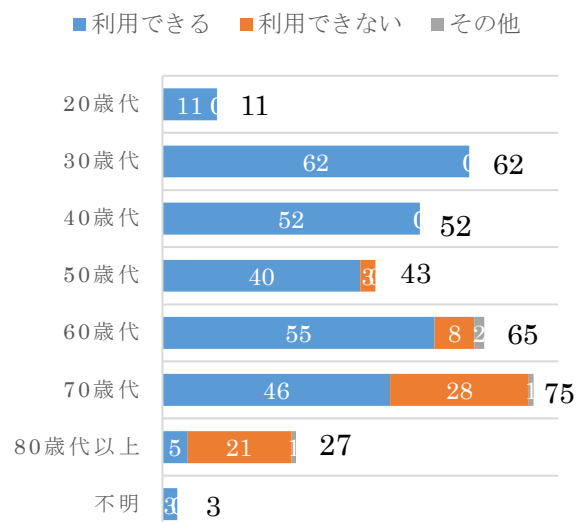
スマートフォンやパソコンの利用環境



参考:年齢×スマートフォンやパソコンの利用環境【回答数 338 件】

(未回答の方は除く)

	利用できる	利用できない	その他	計
20 歳未満	0	0	0	0
20 歳代	11	0	0	11
30 歳代	62	0	0	62
40 歳代	52	0	0	52
50 歳代	40	3	0	43
60 歳代	55	8	2	65
70 歳代	46	28	1	75
80 歳代以上	5	21	1	27
不明	3	0	0	3
計	274	60	4	338
割合	81.1%	17.8%	1.2%	100%

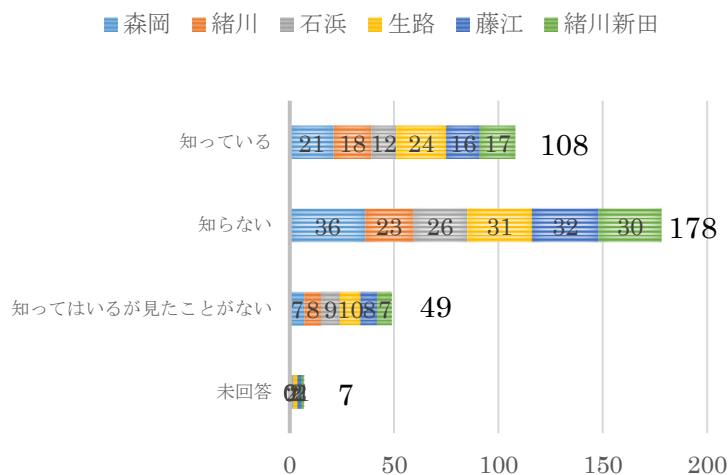


スマートフォンやパソコンの利用環境がないのは50歳代以上の方のみであった。

広報紙の電子媒体での配信の認知状況【回答数 342 件】

	知っている	知らない	知っているが 見たことがない	未回答	計
森岡	21	36	7	0	64
緒川	18	23	8	0	49
緒川新田	17	30	7	1	55
石浜	12	26	9	2	49
生路	24	31	10	2	67
藤江	16	32	8	2	58
計	108	178	49	7	342
割合	31.6%	52.0%	14.3%	2.0%	100%

広報紙の電子媒体での配信の認知状況



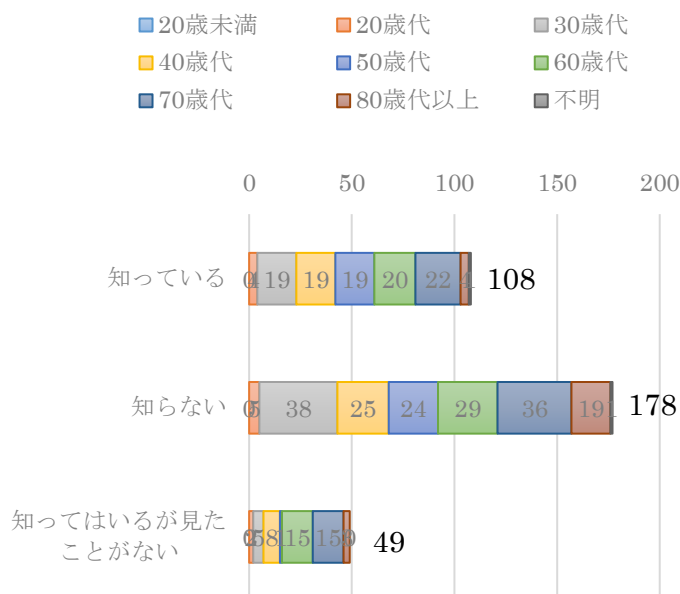
全体の 52.0%の方が広報紙の電子媒体版を知らないことが分かった。

参考:年齢×電子媒体での配信【回答数 334 件】

(未回答の方は除く)

	知っている	知らない	知っているが 見たことが ない	計
20 歳未満	0	0	0	0
20 歳代	4	5	2	11
30 歳代	19	38	5	62
40 歳代	19	25	8	52
50 歳代	19	24	1	44
60 歳代	20	29	15	64
70 歳代	22	36	15	73
80 歳代以上	4	19	3	26
不明	1	2	0	3
計	108	178	49	335
割合	32.3%	53.1%	14.6%	100%

年齢×電子媒体での配信



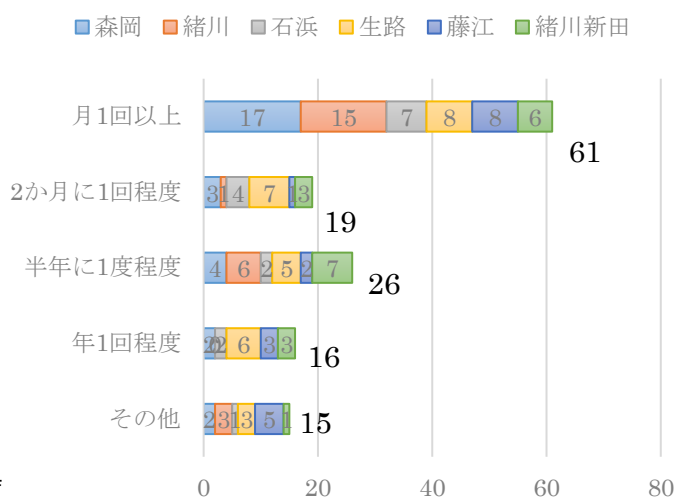
全年代で半数以上の方が広報紙の電子媒体版を知らないことが分かった。

電子媒体で閲覧する頻度【回答数 108 件】

	月1回以上	2か月に1回程度	半年に1度程度	年1回程度	その他	計
森岡	17	3	4	2	2	21
緒川	15	1	6	0	3	18
緒川新田	6	3	7	3	1	17
石浜	7	4	2	2	1	12
生路	8	7	5	6	3	24
藤江	8	1	2	3	5	16
計	61	19	26	16	15	108
割合	56.5%	17.6%	24.1%	14.8%	13.9%	100%

電子媒体で閲覧する頻度

(問6-2で「知っている」と回答した方)

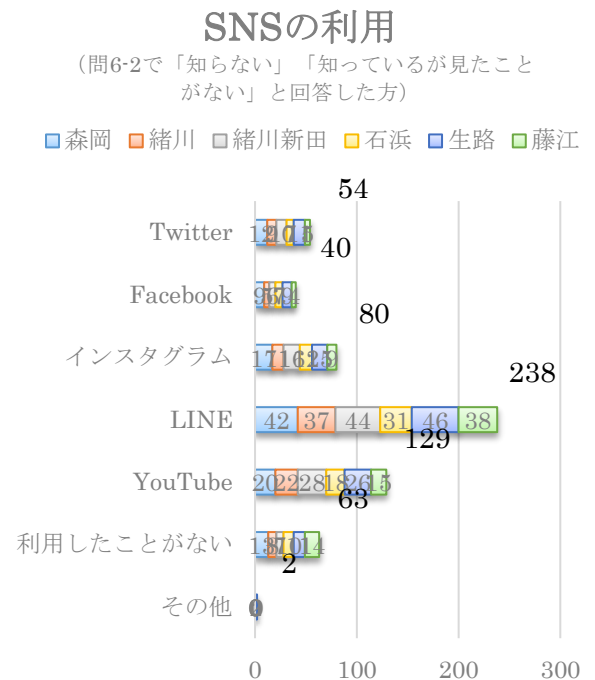


全体の 56.5%の方が月1回以上電子媒体で閲覧している。

SNS の利用【回答数 606 件】(複数回答あり)

	Twitter	Facebook	Instagram	LINE	YouTube	利用したことがない	その他	計
森岡	12	9	17	42	20	13	0	113
緒川	9	5	11	37	22	8	0	92
緒川新田	10	6	16	44	28	7	0	111
石浜	7	7	12	31	18	10	0	85
生路	11	9	15	46	26	11	2	120
藤江	5	4	9	38	15	14	0	85
計	54	40	80	238	129	63	2	606
割合	8.9%	6.6%	13.2%	39.3%	21.3%	10.4%	0.3%	100%

全体の 89.3%の方が、SNS を利用している。

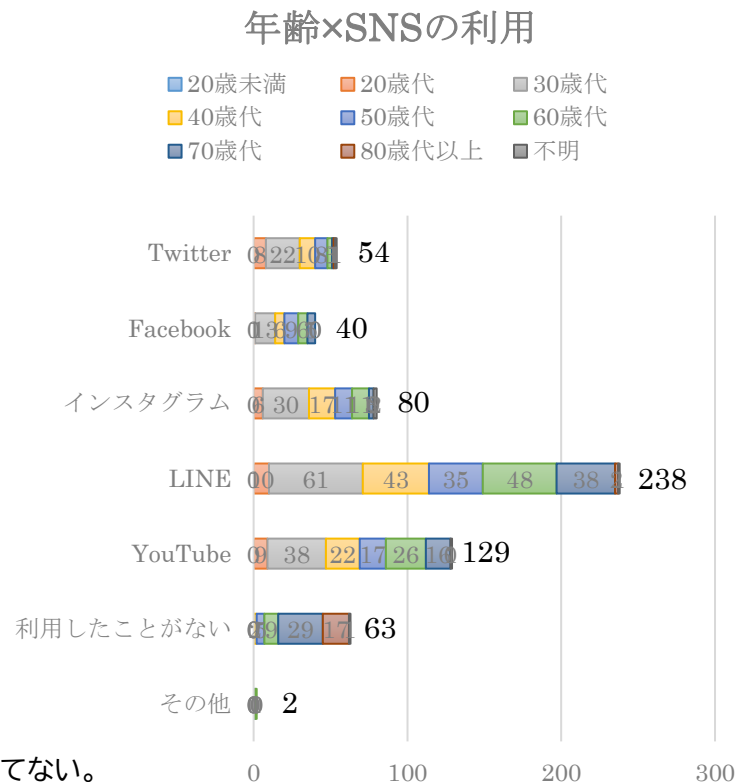


参考:年齢×SNS の利用【回答数 606 件】(複数回答あり)

	Twitter	Facebook	Instagram	LINE	YouTube	利用したことがない	その他
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0
20歳代	8	1	6	10	9	0	0
30歳代	22	13	30	61	38	0	0
40歳代	10	6	17	43	22	2	0
50歳代	8	9	11	35	17	5	1
60歳代	3	6	11	48	26	9	1
70歳代	1	5	3	38	16	29	0
80歳代以上	1	0	0	2	0	17	0
不明	1	0	2	1	1	1	0
計	54	40	80	238	129	63	2
割合	8.9%	6.6%	13.2%	39.3%	21.3%	10.4%	0.3%

80歳代以上の方のほとんどが SNS の利用をしてない。

70歳代以下の方は何かしら SNS を利用している。

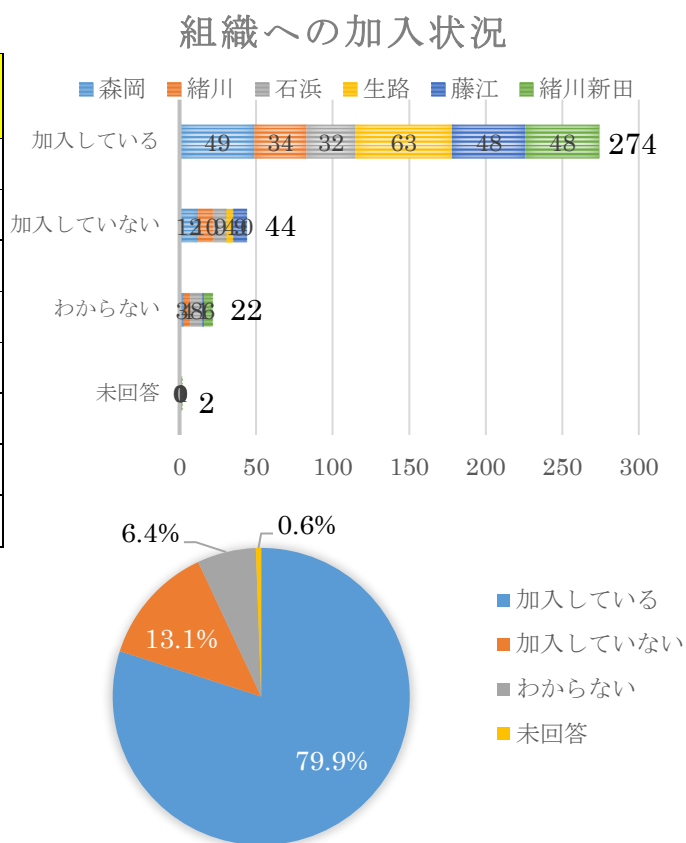


3-1 コミュニティ(区)について

組織への加入状況【回答数 342 件】

	加入している	加入していない	わからない	未回答	計
森岡	49	12	3	0	64
緒川	34	10	4	1	49
緒川新田	48	0	6	1	55
石浜	32	9	8	0	49
生路	63	4	-	0	67
藤江	48	9	1	0	58
計	274	44	22	2	342
割合	80.1%	12.9%	6.4%	0.6%	100%

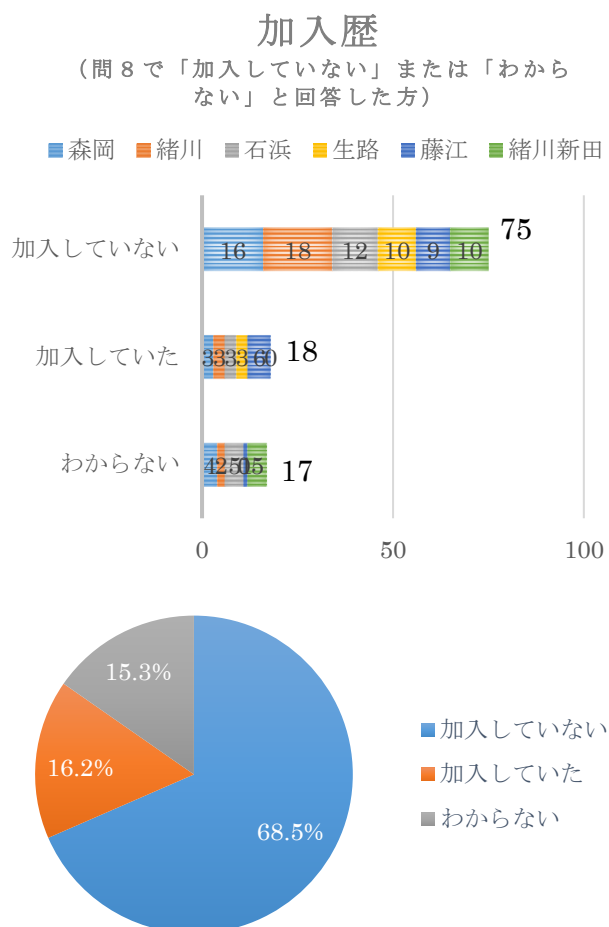
全体の80%がコミュニティに加入している。



加入歴【回答数 110 件】

	加入していない	加入していた	わからない	計
森岡	16	3	4	23
緒川	18	3	2	23
緒川新田	10	0	5	15
石浜	12	3	5	20
生路	10	3	0	13
藤江	9	6	1	16
計	75	18	17	110
割合	68.2%	16.3%	15.5%	100%

回答者の16.3%が、以前にはコミュニティに加入していたがやめてしまった。

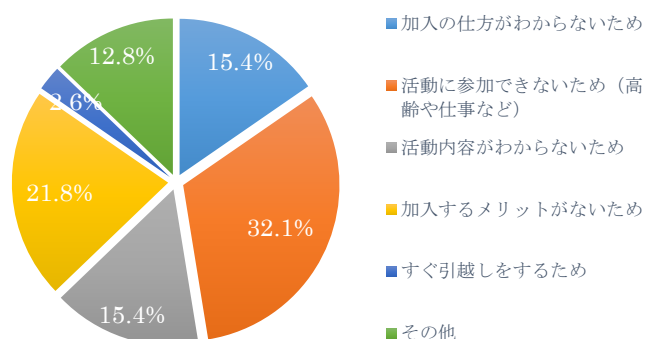
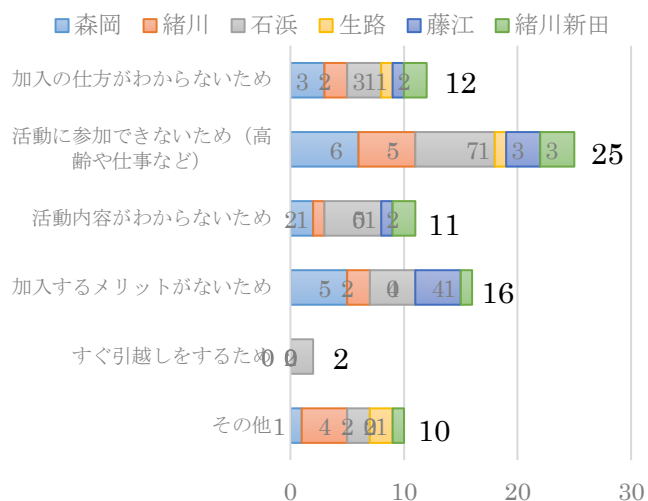


加入しない理由【回答数 76 件】

	加入の仕方がわからないため	活動に参加できないため（高齢や仕事など）	活動内容がわからないため	加入するメリットがないため	すぐ引越しをするため	その他	計
森岡	3	6	2	5	0	1	17
緒川	2	5	1	2	0	4	14
緒川新田	2	3	2	1	0	1	9
石浜	3	7	5	4	2	2	23
生路	1	1	0	0	0	2	4
藤江	1	3	1	4	0	0	9
計	12	25	11	16	2	10	76
割合	15.8%	32.9%	14.5%	21.1%	2.6%	13.2%	100%

その他の意見として「組織が嫌い」「地域活動への参加が苦手」「存在を知らない」「同居の親が加入しているから」「地域を知らない」などがあつた。

加入しない理由

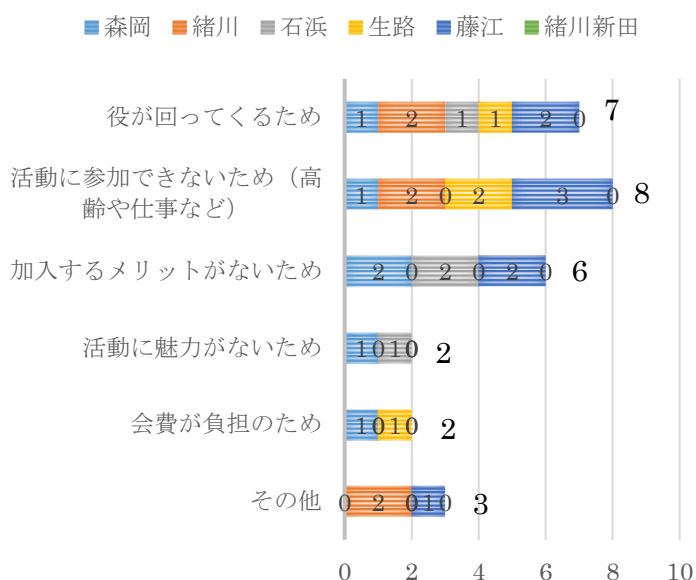


退会理由【回答数 28 件】

	役が回ってくるため	活動に参加できないため（高齢や仕事など）	活動に魅力がないため	加入するメリットがないため	会費が負担のため	その他	計
森岡	1	1	2	1	1	0	6
緒川	2	2	0	0	0	2	6
緒川新田	0	0	0	0	0	0	0
石浜	1	0	2	1	0	0	4
生路	1	2	0	0	1	0	4
藤江	2	3	2	0	0	1	8
計	7	8	6	2	2	3	28
割合	25.0%	28.6%	21.4%	7.1%	7.1%	10.7%	100%

その他の意見として「引越しのため」があつた。

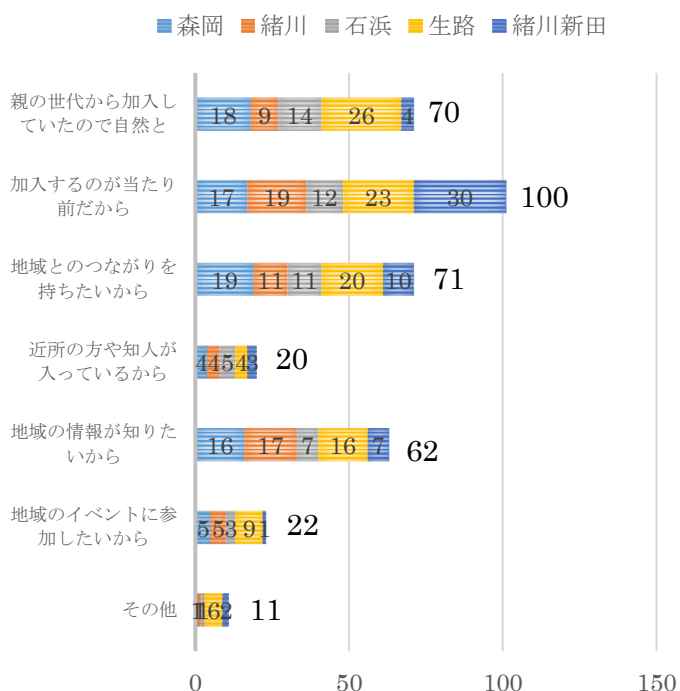
退会理由



加入したきっかけ【回答数 356 件】 (藤江地区には項目なし)

	親の世代から加入していたので自然と	前だから	加入するのが当たり	地域とのつながりを 持ちたいから	近所の方や知人が入 っているから	地域の情報が知りた いから	地域のイベントに参 加したいから	その他	計
森岡	18	17	19	4	16	5	1	80	
緒川	8	18	11	4	16	4	1	62	
緒川 新田	4	30	10	3	7	1	2	57	
石浜	14	12	11	5	7	3	1	53	
生路	26	23	20	4	16	9	6	104	
計	70	100	71	20	62	22	11	356	
割合	19.7%	28.1%	19.9%	5.6%	17.4%	6.2%	3.1%	100%	

加入したきっかけ

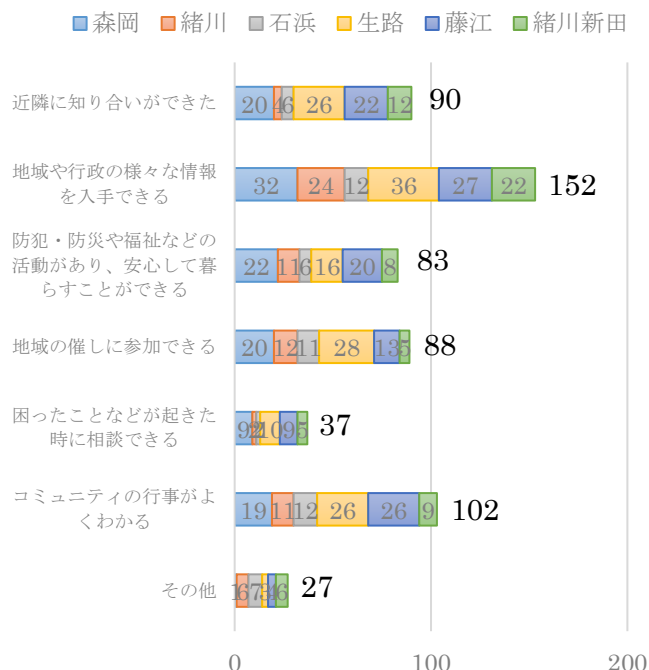


その他の意見として「広報紙が欲しかった」「何となく」「義務感」「誘われたから」があった。

加入してよかったこと【回答数 579 件】(複数回答あり)

	近隣に知り合いができた	地域や行政の様々な情報 を入手できる	防犯・防災や福祉などの活 動があり、安心して暮ら すことができる	地域の催しに参加できる	困ったことなどが起きた時 に相談できる	コミュニティの行事がよく わかる	その他	計
森岡	20	32	22	20	9	19	1	123
緒川	4	23	11	11	2	10	6	67
緒川新田	12	22	8	5	5	9	6	67
石浜	6	12	6	11	2	12	7	56
生路	26	36	16	28	10	26	3	145
藤江	22	27	20	13	9	26	4	121
計	90	152	83	88	37	102	27	579
割合	15.5%	26.3%	14.3%	15.2%	6.4%	17.6%	4.7%	100%

加入してよかったこと

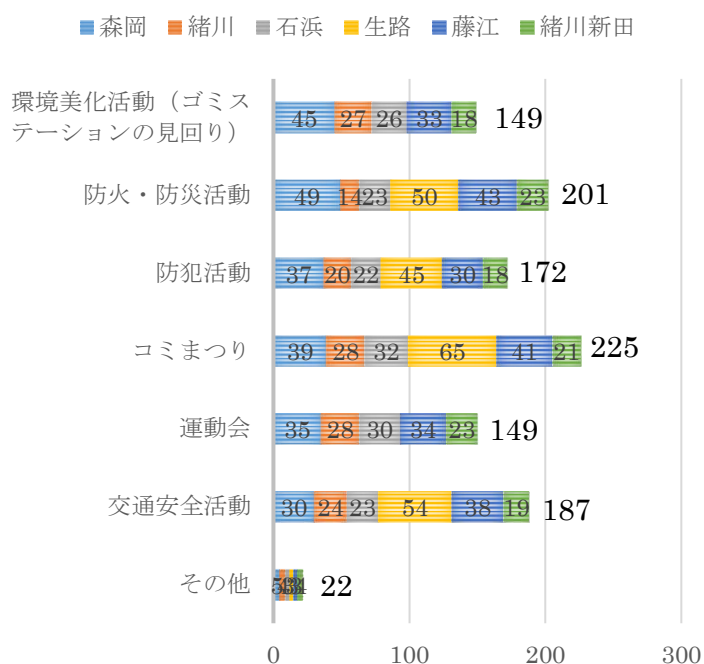


コミュニティに加入したことで、知り合い、情報、安心を入手できるというメリットがある他、参加することでコミュニティの行事がわかったと答えた方が102人もいた。

知っている活動【回答数 1,105 件】(複数回答あり)

	環境美化活動(ゴミステーションの見回り)	防火・防災活動	防犯活動	コミまつり	運動会	交通安全活動	その他	計
森岡	45	49	37	39	35	30	5	235
緒川	27	13	20	27	27	23	4	137
緒川新田	18	23	18	21	23	19	4	122
石浜	26	23	22	32	30	23	3	156
生路	—	50	45	65	—	54	3	214
藤江	33	43	30	41	34	38	3	219
計	149	201	172	225	149	187	22	1105
割合	13.5%	18.2%	15.6%	20.4%	13.5%	16.9%	2.0%	100%

知っている活動

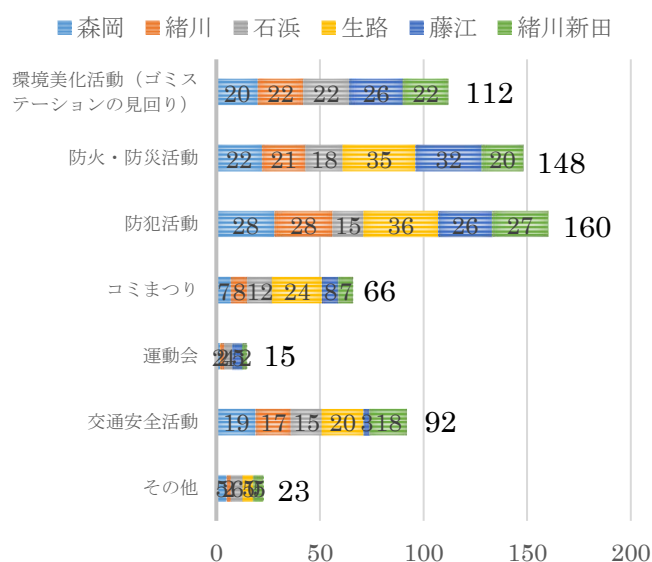


その他の意見として「凧あげ大会」「ウォーキング大会」があった。

力を入れていったら良いと思う活動【回答数 616 件】(複数回答あり)

	環境美化活動(ゴミステーションの見回り)	防火・防災活動	防犯活動	コミまつり	運動会	交通安全活動	その他	計
森岡	20	22	28	7	2	19	5	103
緒川	22	21	28	8	2	17	2	100
石浜	22	18	15	12	4	15	6	92
生路	—	35	36	24	—	20	5	120
藤江	26	32	26	8	5	3	0	100
緒川新田	22	20	27	7	2	18	5	101
計	112	148	160	66	15	92	23	616
割合	18.2%	24.0%	26.0%	10.7%	2.4%	14.9%	3.7%	100%

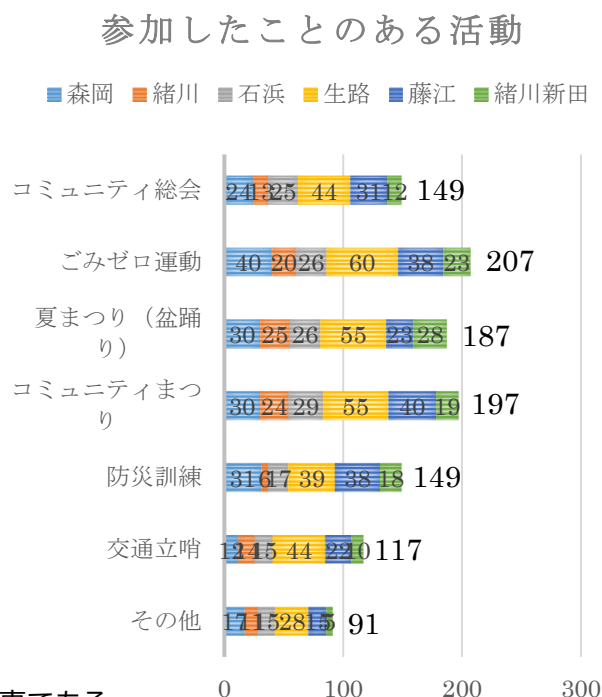
力を入れていったら良いと思う活動について



その他の意見として「独居老人の見回り」「地域交流」「近隣の付き合いの活性化」があった。

参加したことがある活動【回答者 1,097 件】(複数回答あり)

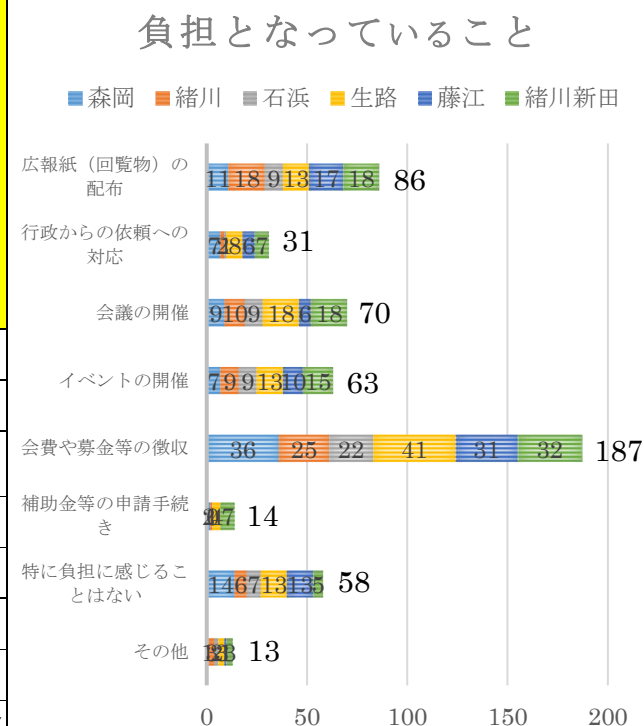
	コミュニティ総会	ごみゼロ運動	夏まつり(盆踊り)	コミュニティまつり	防災訓練	交通立哨	その他	計
森岡	24	40	30	30	31	12	17	184
緒川	13	20	25	24	6	14	11	113
緒川新田	12	23	28	19	18	10	5	115
石浜	25	26	26	29	17	15	15	153
生路	44	60	55	55	39	44	28	325
藤江	31	38	23	40	38	22	15	207
計	149	207	187	197	149	117	91	1097
割合	13.6%	18.9%	17.0%	18.0%	13.6%	10.7%	8.3%	100%



ごみゼロ運動や各まつりについては、参加率の高い行事であることがわかった。

活動を行う上で負担となっていること【回答数 522 件】(複数回答あり)

	広報紙(回覧物)の配布	行政からの依頼への対応	会議の開催	イベントの開催	会費や募金等の徴収	補助金等の申請手続き	特に負担に感じることはない	その他	計
森岡	11	7	9	7	36	2	14	1	87
緒川	18	2	10	9	25	1	6	3	74
緒川新田	18	7	18	15	32	7	5	3	105
石浜	9	1	9	9	22	0	7	2	59
生路	13	8	18	13	41	4	13	3	113
藤江	17	6	6	10	31	—	13	1	84
計	86	31	70	63	187	14	58	13	522
割合	16.5%	5.9%	13.4%	12.1%	35.8%	2.7%	11.1%	2.5%	100%



※「-」は項目なし

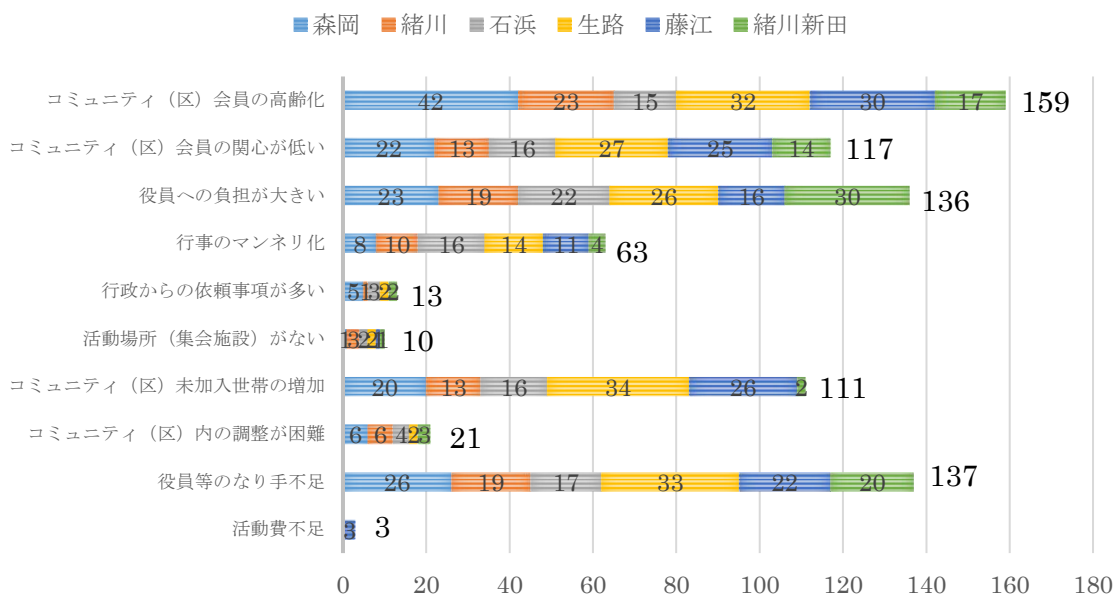
特に負担に感じることはない方がいる一方で、会費や募金等の徴収や会議については負担と感じる方が多いことがわかった。

活動を行う上で課題と感じていること【回答数 782 件】(複数回答あり)

	員の高齢化 コミュニティ(区)会	員の関心が低い コミュニティ(区)会	役員への負担が大きい	行事のマンネリ化	行政からの依頼事項が多い	活動場所(集会施設)がない	加入世帯の増加 コミュニティ(区)未	コミュニティ(区)内の調整が困難	役員等のなり手不足	活動費不足	その他	計
森岡	42	22	23	8	5	1	20	6	26	-	0	153
緒川	23	13	19	10	1	3	13	6	19	-	1	108
緒川新田	17	14	30	4	2	1	2	3	20	-	4	97
石浜	15	16	22	16	3	2	16	4	17	-	3	114
生路	32	27	26	14	2	2	34	2	33	-	2	174
藤江	30	25	16	11	-	1	26	-	22	3	2	136
計	159	117	136	63	13	10	111	21	137	3	12	782
割合	20.3%	15.0%	17.4%	8.1%	1.7%	1.3%	14.2%	2.7%	17.5%	0.4%	1.5%	100%

※「-」は項目なし

課題と感じていること



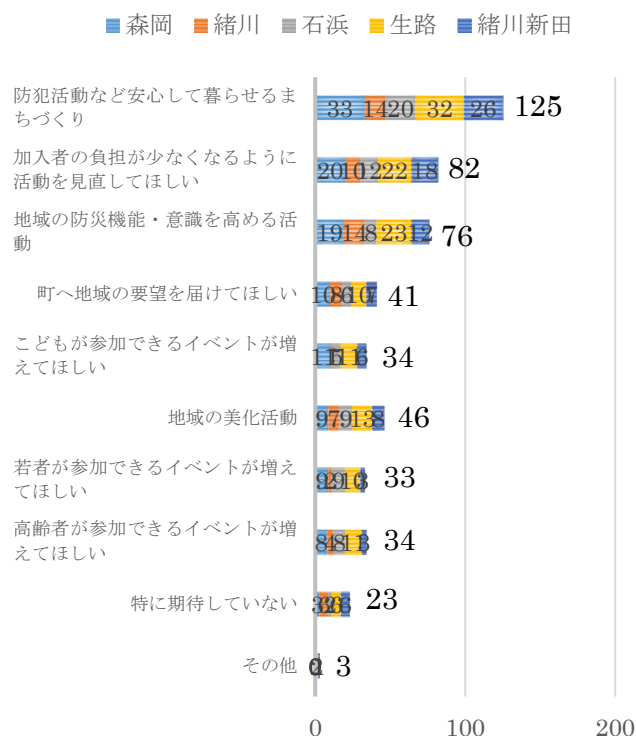
コミュニティ会員の「高齢化」「役員等のなり手不足」「役員への負担が大きい」が本町のコミュニティで大きな課題となっている。

その他の意見として「コミュニティへの加入方法がわからない」「配布物が多い」があった。

今後の活動について期待すること【回答数 497 件】(複数回答あり)
(藤江地区には項目なし)

	防犯活動など安心して暮らせるまちづくり	加入者の負担が少なくなるように活動を見直してほしい	地域の防災機能・意識を高める活動	町へ地域の要望を届けてほしい	こどもが参加できるイベントが増えてほしい	地域の美化活動	若者が参加できるイベントが増えてほしい	高齢者が参加できるイベントが増えてほしい	特に期待していない	その他	計
森岡	33	20	19	10	11	9	9	8	3	0	122
緒川	14	10	14	8	1	7	2	4	6	0	66
石浜	20	12	8	6	5	9	9	8	2	0	79
生路	32	22	23	10	11	13	10	11	6	2	140
緒川新田	26	18	12	7	6	8	3	3	6	1	90
計	125	82	76	41	34	46	33	34	23	3	497
割合	25.2%	16.5%	15.3%	8.2%	6.8%	9.3%	6.6%	6.8%	4.6%	0.6%	100%

活動に期待すること



防犯活動や防災活動のためにコミュニティ活動に期待すると考える方が多くいることがわかる。
その他の意見として「地域間交流が積極的にできる地区になってほしい」「活動のコンパクト化」があった。

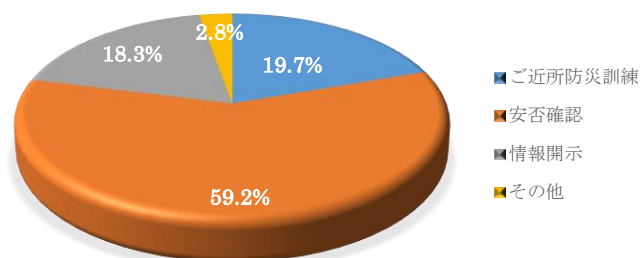
3-2 藤江地区のみの項目

防災への備えについて【回答数 71 件】

	ご近所防災訓練	安否確認	情報開示	その他	小計
人数	14	42	13	2	71
割合	19.7%	59.2%	18.3%	2.8%	100%

安否確認の方法や隣近所との助け合いについて関心が高いことがわかる。

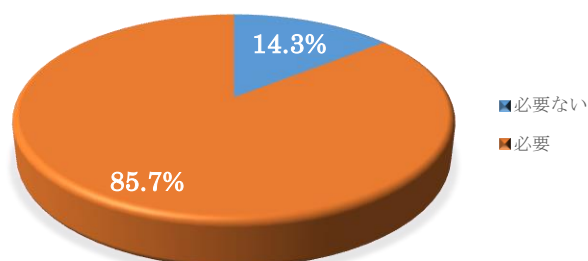
災害への備え



災害時の情報共有【回答数 56 件】

	必要ない	必要	小計
人数	8	48	56
割合	14.3%	85.7%	100%

災害時の情報共有



登録数【回答数 24 件】

	登録している	登録していない	小計
人数	0	24	24
割合	0%	100%	100%

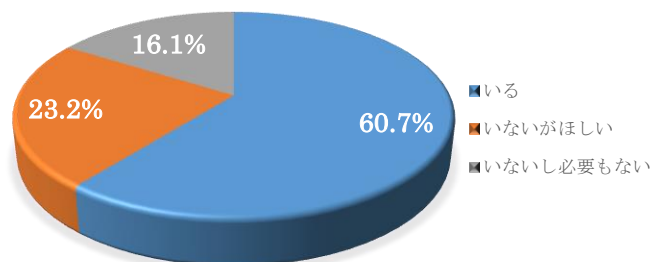
災害時ほとんどの方が必要と回答している。
避難行動要支援者となる方のうち1人も名簿に登録していない。

頼れるご近所さんがいますか【回答数 56 件】

	いる	いないがほしい	いないし必要もない	小計
人数	34	13	9	56
割合	60.7%	23.2%	16.1%	100%

地区全体の 83.9%の方が頼りにする近隣住民がほしいと回答している。

頼れるご近所さん



4 意見や提案

<森岡地区>

何故コミュニティ(区)があった方が良いのか。という根本をもう少し考えた方が良いと思う。今やって居る活動は、そもそもコミュニティで無ければできないのか。また、何故その活動をやっているのか。そういう観点から根本的に見直していくべきだと考える。

高齢化社会になるのは分かっています。自力で活動できない高齢者の困り事のアンケートを実施し優先対応してほしい。

現状、コロナのせいもあるかもしれないが、お金を払ってまで参加する理由が見つからない。特に自分達でお金を払って自分達でゴミ拾いをするなど。

今はできるが歩行困難になったら脱退したい。

日頃の町関係職員の皆様方やコミュニティ組織役員の皆様方の御活躍に感謝すると共に、コミュニティ組織加入者の皆様方が各イベントに、より積極的に参加できることを期待しています。

コミュニティ活動は必要だと思っていますが、面倒くさい思いが先にたちます。ただ、リタイヤ(サラリーマンで定年)した人で、参加したいと思う人はいると思います。地道に情報を集める努力が必要かも。

趣味の講座を増やしてほしい。

組長等の担い手が少なく、選任が難しくなってきました。

高齢化が進む中で広報紙の配布、会費、募金等の徴収が困難な方がいればお手伝いしたい。反対に私が高齢者となり困難になったらお願いできるシステムをつくってほしい。

町の広報紙にもっと求人情報を掲載してほしい。特に公務員(自衛隊、警察、消防)の情報。

手話を学べるコミュニティをつくってほしい。(通いやすい場所に)

組単位(ブロック)の見直し。

1. 行政への手伝いは良いと思います。

2. 何でもそのルートに乗せて依頼するのは？(愛知用水広報等は愛知用水公団で郵送してほしい)

問題、改善等を申し受ける部署窓口を一本化して処理などの部署がとりまとめたか、広報にのせてはいかがか。

コロナが落ち着いたら事業を増やしてください。

森岡台の活動は理解しているが、他の区の状況が分かりづらい。

広報紙の配布について、子どもが小さいのと仕事をしていることから日中に配布することが難しいので業者等への委託をしていただきたいと思います。公式 LINE を使ってほしい。

<緒川地区>

防犯・防災活動の内容がマンネリ化しているので他の市町村の活動を参考にして内容をより良いものにして欲しい。

防災ネットとの繋がりが無いので、力を借りて新しい内容を考え区民が参加したくなる工夫をお願いします。

歩道・自転車専用道を整備して交通の安全性を高めて欲しい。

広報の配布を経験させていただきましたが、15部程度ではなく、25件くらいだった気がします。

子どもが園児のときで負担を感じました。広報をつくるのは役場で配るのは区という仕組みのようですが、変な気がします。

でも、最近の広報はよくがんばっていると思います。

区民体育祭は無くしても、いいと思います。各学校や保育園で、年1回運動会が行われているので、十分だと思います。

区民体育祭を休みの日にすること4で、全子供達になかば強制参加させて、沢山の区民があつまののに駐車場も無いって、屋外とはいえコロナでクラスターが起きかねない。近年は温暖化により、10月でもかなり暑い日が多いので、子供達にも負担がかかっている。

区民体育祭が無くなれば、コミュニティでの役員の負担だけでなく、保育園、各学校の先生やPTA役員の負担も減り、各家庭の負担も減ります。

だから、無くしてほしいです。

5-3 紙配信希望者に受け取り施設(イオン、役場、コミュニティセンター等、施設も限定して)を設定してもらえば自宅への配布の手間が無くなる。印刷部数もへらせるのではないのでしょうか。

13-2 道路で遊ぶ子供が多いので学校での安全教育をもっとしっかりして貰いたい。親も一緒に遊んでいるので家庭では期待出来ないの。

高齢者のため、参加しないため、強制的に会費を徴収しないで、イベントに参加する人から会費を徴収してほしい。また、高齢者は会費を徴収しないでほしい。

区民体育祭、子どもは自由参加にしてほしい。出番より待ち時間の方が長く負担に感じる。昼をまたいで開催ではなく、午前で終わるようにしてほしい。他地区のように学校の運動会と合同での開催にしてほしい。

高齢化に伴い加入はしているが、役員はパスされる方が増えてきている。そのため、配布はするが、やれる方の人数が減ってきて負担が増えてきている。お金の徴収だけでも誰かやってくれないか。または、徴収の仕方を考えてほしい。

コミュニティ活動はとても重要だと思うのでまたこうしたアンケートは続けていただきたい。コミュニティにかかわらずの意見のアンケートを定期的をお願いしたい。公園が少ない。ゴミ問題など

独身寮の近くのゴミ出しマナーが非常に悪い。素材、ゴミを多く出している。

回覧板は不要だと常々感じています。班長になった時の広報配布や募金集めはかなりの負担なので、高齢化も踏まえて軽減されるとありがたいです。

私は組織に属していないことが住みやすいところだなあと思っています。自由でいたいと思

う人がいることをわかっていただきたいです。

広報ひがしうらは電子版で見えるので紙面で見たい人や必要な人だけ発行すればよいと思います。印刷代などその分を他に回してもらう方がありがたいです。

・ゴミステーションですが、現状、網にしていますが、カラスがよく入りゴミをよくあさっていたりしますので、蓋つきのカラスが入らないゴミ入れの方がいいと思います。

・コロナ禍が落ち着いたら、緒川地区の皆さんがもう少し交流できる様なイベントを企画してください。緒川地区のウォーキング大会、町民の方の料理教室など・・・

・広報ひがしうらですが、町民のページがあってもいいと思います(町民の方がつくるページ)。

・広報ひがしうらの表紙ですが、一人の方がメインになっている表紙が多いように思いますので、複数人とか集合写真とか東浦町の景色の表紙でもいいかと思います。

< 緒川新田地区 >

学校 PTA や保育園役員にコミュニティ活動への参加が義務付けられており、負担が大きいと感じる。

ウィズコロナの流れで、削減しても良い物については削減し、役員を担当される方の負担を減らした方が良い。

行事等への協力は必要と思うが、負担が減るよう見直しが必要。

会議は資料の配布や、メールや LINE を活用する事で賄えるのではないかな。

子どもを留守番させたり、預け先を探したりして会議に参加しなくてはならない事に疑問を感じている。

やれることだけやればよいと思います。

もっと負担を減らして欲しいし。お金を集めるのが特に負担。

赤い羽根とか、日赤とか、寄付とか言って集めさせるのをやめて欲しい。

組田地区は人口が急激に増えましたがコロナ禍で誰が引越して来たかも分からずコミュニケーションを取れるようなバーベキュー会など行いたい

区費の使い道。自治会にも加入しているので、金額の見直しをしてほしいです。コミュニティでの住民票などの申請時間などの情報がないです。

新田区退会したい場合の方法も明記してほしい。

高齢者が多くなり参加する人がいなくなり役員が参加するだけです。私達も二人とも70歳を過ぎ困っています。

私は新田地区に移住してから40年になりますが、いろいろ役をやってきたが、まだ区議員はやっていません。区議員が一番大変だと聞きました。この年齢ではやりたくありません。私の年齢は82歳になります。

各種会費の徴収は、コンビニ支払いで各自が行うようにしてほしい。インターホンに出ない人もいるため回収が難しいです。

最低限の活動だけでよい。

緒川新田駐在所前の道路整備をしてほしい。知多半島道路の下の道も夜は暗くカーブするときに人がいきなり見えるので外灯があるといいなと思います。

コロナが収束したら今まで通りイベント等開催してほしい。

緒川新田地区は子育て世帯の増加により保育園入園が厳しくなっている。(特に1歳児クラス)フルタイムでも、入園できなかった。フルタイムでも入園できないなんて信じられない。兄弟でばらばらの入園は本当にきつい。認可外もほぼ定員満員。そもそも保育園が少ない。どうにかしてほしい。切実です。働く母親にやさしい町にしてほしい。

町からの強制的な活動が多いように感じる。聞いた話や地域と仲良しになりたいと思ってやりだしたというが、そういう人だけ参加して、嫌な人まで駆り出さないでほしい。好きな人はどんな環境でも参画するから「自由参加」にしませんか？

組、班長になる家庭も高齢であったり、一人暮らしの方であったりと負担が多い。車が乗れないし、集金も年に数回あり、留守(昼間家にいない勤め等)で何回も何回も行かなければならない。大変です。年に1度まとめて集金できないでしょうか。

コロナ禍でこの地域に引っ越してきたため、まだ地域活動らしい行事に触れていない。だが、皆さんに負担になるような活動は無理にしないでいいと思う。

バスの回数券を増やして欲しい。(新田地区から長寿病院等)、バスを西本坪にもバス停を作って欲しい。町の広報、現状の2～3 日(出来れば4日～5日早く班長宅へ届くようにお願いします。(現在は月末ギリギリにコミセンから配達され班長は仕分け作業に高齢で困っています。)月初に配るのにゆとり時間を下さい。

<石浜地区>

以前、婦人会に参加しました。活動してみて、地域の行事や役割を理解でき、仲良く楽しく参加できたのは良かったです。が、定例会など夜間に集まることはとても大変で、仕事、家事、育児と忙しい中、子どもを連れてきても良いと言われても、その時間に連れ出すこと自体が大変なのです。婦人会に限らず、この後、更生婦人や組長などもまわってくるかと思います。夫婦共に忙しい時代です。全体の取り組みをもっとまとめ、各コミュニティがそれぞれ時間を費やさずにできる方がよいです。広報が月1回になり、配布も以前ほど負担はないです。広報は必ず見てます。大事です。

コミュニティ絶対いらない！！やりたい人が勝手にやれば！！本当めいわく！！

建物や活動の内容に前進や変化がみられない。したがって、新しい活動を取り入れる工夫と努力を望みます。

突然来年はあたなのお宅が当番です、と言われ、地元でもないので入り組んだお宅に行くのは本当に大変でした。やるなら不公平のないよう、東浦に住んでいる以上、全員参加でやるべきことでは・・・NOと強く言える人が得をしている気がします。

美観地区の設置より町内の1個のゴミ拾いが大切だと思う。朝、石浜から生路の海岸線を散歩するが空き缶を一か所に集めて、後で車にて回収を行っています。他にも数人います。町の軽自動車を見かけますが見て見ぬふりをして去っていきます。町へゴミの放置、自転車の放置を連絡したら、町内にもかかわらず、県道、国道だからと拒否されました。個人個人のモラルの向上が大切だと思いますが、町を挙げてきれいな町にしましょう。

昔子どもが小さいときに、婦人会をやり、コミュニティにもいろいろ参加していました。とにかくとても負担でした。今でも必要性を感じません。

新しい住宅街にはコミュニティがないと聞く。ないのに広報が配布されたり、お祭り等にも参加できたりしている。入りたくもないのに入会して役員をこなすとか不平等だと思う。やめたらやめたで変に圧力をかけられそうで・・・。

小中学生の登下校時、危ないポイントに立ってほしい。それにはきちんと報酬を支払い、負担を減らしてほしい。道が狭く、子どもと車、自転車がぶつかりそうで。あと、公園がないのでつくってください。

<生路地区>

難しい課題で、どうすれば良いかよくわかりません。

広報紙の発行いつもありがとうございます。

婦人会で来年度の役員をお願いを自分で探すというのは、かなり負担です。改善していただけるといいのですが。

コミュニティ役員の会議が平日の夜だったり子育て世帯には厳しい。特に最近は町や県外からの転入者も多いがそういった世帯には子供をみてるような人が居ないため、よりいっそう負担に感じる。

コミュニティに加入することにより、近隣に知り合いができ、お互いに手助けができるようになれば良いと思う。

いろいろな行事がなくなっていく事(敬老会)など老人にとって、皆楽しみにしている人が多いのに。ゴミの立ち番がなくなったらステーションがものすごく悪くなってきた。隣組に入っていない人がいろんな行事に参加されているが、ぜひ入って一緒に活動して欲しい。若い人達は当たり前のことがわからない様に思う。

広報紙は全戸に配布すべき。選挙広報は全戸に渡っているのに広報紙が渡らないのはおかしい。税金で作っているのに、納税者のすべてに渡らないのは不公平である。

数年に1度回ってくる役員をやるのがとてもストレス。特に集金。日中留守宅が多いので何度も大変。領収書とか、記入項目が多すぎる。名前と金額は印字してほしい。会報にチラシをはさむの面倒くさい。今回、コロナ禍でかなり楽な方だったけど、会報届くのが配る日の夜遅くとか、当日とかで、めちゃくちゃ焦るし、とにかく疲れます。

コミュニティ行事の参加について、あまり参加できていないお年寄りから会費をもらうのであれば子供中心でなくお年寄りの方にも何か還元できるような事があればいい。コミ会費を払わない若い世代に参加するのであれば払ってもらうようにしてほしい。

年齢や年代の垣根を越えた交流ができるイベントや居場所があると良いと思います。コミュニティ活動は一部の一定の方しか参加していないように思います。多勢の方が楽しく参加できるコミュニティ活動を希望します。

コロナでお祭りなどの行事がなくて残念でした。状況を見つつ今後は行事がやれるようになると良いと思います。新しい入居者の方は未加入が多いので増加するようにお知らせなどで促すと良いと思います。

公園の除草作業は業者(シルバー人材センター)にお願いできないでしょうか。

広報の配布時期を見直してほしい。大組長への配布を1日2日早めていただきたい。月末ぎりぎりに大組長へ配布されると、大組長はその日のうちに部数確認し、部数不足があるとコミュニティに取りに行く必要ありだが、大組長が皆対応できるとは限らない。仕事している人もいる。翌日が休みに入ると困難となる。なので少し余裕がほしい。こうなるとだんだん班長、大組長を断る人が増える可能性あり。脱会する人も増える要因になるのでは？

子供が楽しむだけでなく子供も地域の役に立てるようにしたい。役に立てる喜び(小さなことでも)を少しでも感じて欲しい。地域で「暮らす」ことを感じて欲しい。なので、老若男女参加型地域行事はなくしてはいけない。

引っ越しして来た人に字議員か組長が隣組とコミュニティに入会するように進めにいくようにして下さい。高齢化が進んでいる時代、活動場所(イベントなど)がコミュニティセンターだけでは車に乗れない高齢者が取り残されている。字議員は何のためにいるのか？近所でラジオ体操や美化運動などを行い、近所のつながりを持ち安心して暮らせる世の中にして下さい。

<藤江地区>

コミュニティに参加していることの良さ(参加していないことの不利)が明確ではないため、参加する必要性が分かりづらいと思います。

また、とくに必要ではない活動が多いとは感じます。より必要な活動に注力するとよいと思います。

負担になる部分から、できるだけ早く変えていかないと、加入数の減少に歯止めが効かなくなっている。

通学路が朝夕ラッシュ時の車の抜け道になっており、大変危険である。狭い道路のため、いつ死亡事故が発生してもおかしくない状況である。事故が起きてからの対応では遅いので早急に対策を取る必要を感じます。(ラッシュ時の車両通行止めや一方通行にするなどが、まずはすぐにできる対策ではないでしょうか?)

東浦町は子育て世帯の対応があつくありがたく感じます。と同時に草木が覆い茂り、暗い道なども多く、今後長く住んでいくことに不安も感じています。

コミュニティ活動には取り入れることはできないが、近隣の助け合い以前に、危険箇所の整備が必要。そのため町へ働き掛けてほしい。ごみゼロ運動について、活動することはとてもよいことではあるが、一斉にごみ収集するため(列をなして収集するので)ゴミがあまり集まることがない。年1回ではなく、数回を予定し、都合のいいところでの参加はどうか。公園においては学童が多いので、学校の教育として学童に拾わせてもいいのではと思った。

コミュニティの加入、未加入率をはっきり把握して示すべき。地区の運営は役場がやるべきで住民を使わない。コミュニティセンターは土足で入れるように手続きするのに、きたない上履きに履き替えねばならないのは利用づらい。

コミュニティの中で孤立したり、取りこぼされたりする人がひとりもないようになるべきだと考えます。全員コミュニティには参加してもらいたいです。なぜ参加したくないのか、参加しないのかの理由を聞いて参加してもらえるように一緒に考えていきたいです。コミュニティ活動で地道に草刈り等していただいていることを先日初めて知りました。25年住んで初めて組長になりましたが、思っていたよりも負担が少なく、いろんな大きな仕事は上の役員の方々が何年も奉仕していただき、申し訳ない思いにもなりました。東浦はとても住みやすく、ずっと暮らしていきたい町です。よい環境を維持していくために、会員の減少を食い止められるようできることを協力していきたいと思います。

コミュニティ活動をしている方がいるので安心しています。そして感謝です。

隣組で年1度位は集まり、家族構成や年齢をお互いに知りたいと思います。

ゴミ捨て場近隣の住民の負担軽減。カラス対策、猫対策等強化必要。通勤・通学時の道路渋滞の軽減。農道・抜け道通行の禁止。子供が住みやすくなる街づくり、話かけやすい大人が多くなるような環境づくり

朝、西側(旧366号)、東側(366号バイパス)へ行く道路が少なく、車が集中して通学には危険と感じる。人身事故が起こってからでは遅い。JR東浦駅東側の整備はいつ着工するのか?または着工しないのか?景観美の点からもお願いしたい。

・須賀・上廻間地区の間を通る道が朝・夕の通勤路となっており、狭く、多くの車が行きかう。歩行路は当然なく、危険な道です。当面、拡張・侵入制限が難であれば、速度制限(30km 以下)・町や地区で問題対応体制はできていると思います。

ただし、困っている方から SOS が出た場合の対応は可能ですが、ヘルプの声を出不さい人
たちへのフォローが課題かと。昔と違い、他人からの干渉を極力受けたくない方が少なから
ずいるかと思ひます。民生委員・児童委員の皆様が詳細を把握されているのではないでし
ょうか。

・転入した時にコミへの入りを教えてほしい。

・運動会は学校でやればよいと思うので、コミュニティが運動会に出る必要がない。

・生活用水ため池フェンスにつる草が伸びると危険のため早めの対応を望む

・歩行者専用道路の整備(樋摩耶公園西側、生活用水ため池東側)※ふじが丘地区

・役員の負担軽減の方法

・区長さんが大変